令和4年11月定例会 総務委員会 令和4年12月14日(水) [委員会の概要 経営戦略部関係]

增富委員長

ただいまから、総務委員会を開会いたします。(13時02分) 直ちに、議事に入ります。

これより,経営戦略部関係の調査を行います。

この際,経営戦略部関係の追加提出予定議案について理事者側から説明を願うとともに,報告事項があればこれを受けることにいたします。

【追加提出予定議案】(提出予定議案(追加),補正予算案の概要(追加分),

説明資料(その4))

○ 議案第38号 令和4年度徳島県一般会計補正予算(第10号)

【報告事項】

なし

伊藤経営戦略部長

はじめに、11月県議会定例会に追加提出を予定しております案件の全体状況につきまして、お手元の令和4年11月徳島県議会定例会提出予定議案(追加)により御説明いたします。

閉会日に追加提出いたします案件は、予算案として第38号の1件、教育委員会委員、人事委員会委員、収用委員会委員、土地利用審査会委員に係る人事案件として、第39号から第42号までの4件であります。

それでは、第38号の一般会計補正予算案につきまして、お手元に別途御配付の令和4年度11月補正予算案の概要(追加分)を御覧ください。

1ページを御覧ください。

今回の補正予算案につきましては、国の経済対策に呼応し、16か月予算の第1弾として、県民の暮らしと命、業と雇用を守り、未来につながる取組を加速するため、三つの柱により編成いたしました。

- (1) の暮らしと命を守る取組では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大第8波と季節性インフルエンザの同時流行に備えた感染症対策をはじめ、国の5か年加速化対策に呼応した県土強靱化や子供の安心・安全の確保などに取り組みます。
- (2) の業と雇用を守る取組では、国の経済対策に呼応した全国旅行支援の期間延長や 中小・小規模事業者の資金繰り支援などに取り組みます。
- (3)の未来につながる取組では、地方創生の礎となる道路ネットワークの構築や公園施設等を拠点とした地域のにぎわい創出による未来投資の推進、妊婦、子育て家庭の支援に取り組みます。

補正予算の規模といたしましては、2、一般会計補正予算規模にありますとおり、

327億7,266万4,000円を計上いたしております。

資料2ページをお開きください。

今回の補正予算に係る歳入でありますが、上段(1)に記載のとおり、地方交付税、分担金及び負担金、国庫支出金、繰越金及び県債となっております。

また、歳出につきましては、下段(2)に記載のとおり総務費から衛生費、農林水産業費から教育費及び予備費におきまして、補正額を計上いたしております。

歳出の性質別の内訳につきましては、3ページに記載のとおりでございます。

追加提出予定案件の全体状況につきましては、以上でございます。

次に,総務委員会説明資料(その4)に基づきまして,経営戦略部関係の追加提出予定 案件の概要を説明申し上げます。

資料1ページを御覧ください。

一般会計補正予算、歳入歳出予算の総括表でございます。

補正額は、最下段の総計欄の左から3列目に記載のとおり6,904万円でございます。補正後の合計額は、その右隣でございますが、諸局を含めまして1,294億7,565万7,000円となっております。財源内訳は右の欄に記載のとおりでございます。

2ページを御覧ください。

補正予算に係る課別主要事項説明でございます。

総務課におきましては、私立学校感染症対策支援事業といたしまして、私立幼稚園が行う保健衛生用品の購入などの感染症対策の支援やこどもの安心・安全対策支援事業といたしまして、送迎用バスにおける安全装置設置への対応及び登園管理システムや見守りタグ等の導入など、安全管理対策の支援に要する経費として1,504万円の補正をお願いしております。財政課におきましては、鳥インフルエンザ対応等の緊急対策分として使用した予備費の増額として5,400万円の補正をお願いしております。

4ページを御覧ください。

繰越明許費につきましては、総務課におきまして、補正金額と同額の繰越しをお願いするものでございます。

5ページを御覧ください。

一般会計の補正予算に係る地方債の変更をお願いするもので、表の一番下に記載のとおり、補正前の限度額が460億円、補正後の限度額が606億4,000万円であり、146億4,000万円の補正をお願いするものでございます。

以上で、追加提出予定案件の説明を終わらせていただきます。

なお、報告事項はございません。

御審議のほど、よろしくお願いいたします。

増富委員長

以上で説明は終わりました。

これより質疑に入りますが、質疑につきましては追加提出予定議案に関連する質疑にと どめたいと思いますので、御協力をよろしくお願いいたします。

また, 先ほど開会された議会運営委員会において, 追加提出予定議案については本日の 委員会で十分審議の上, 明日の本会議においては委員会付託を省略して議決することが決 定しておりますので、よろしくお願いいたします。 それでは、質疑をどうぞ。

東条委員

子供の送迎時における安心・安全の確保ということで補正予算を上げられているんですけれども、タグ等の導入に対しての補助等を行い、子供の安全を守るための対策を強化するとは、どういうようなことをされるのか、バスとかも何台ぐらい補助するような状況になっているのか等を教えていただけますか。

田上総務課長

今回御提案させていただいております子供の送迎用バスの安全対策について御質問を頂戴しました。

まず先に,我々が提案させていただいておりますのは,私立小学校,私立幼稚園という ことになります。この状況を御説明させていただきます。

これは全国的に対応があったものですけれども、本県総務課におきましても、9月9日の国からの通知を受けまして、9月13日から9月27日、対象となります9園に対して一斉アンケートを実施いたしております。

このうち、送迎バスを運行しております6園が合計22台のバスを運行しておりますので、こちらにつきまして、我々の職員が10月31日から11月8日にかけまして実地調査を実施いたしました。結果でございますけれども、現在、送迎バスに具体的なセンサーなどの安全装置を装備しておるバスはないという状況でございます。ただし、各園におきまして、アナログではございますけれども、バスの後部に行ってQRコードを読み込むことによって点検を義務付けるものでありますとか、ICタグによるバスの乗降者管理システムといったものの導入を検討されているといった園もあったという状況でございます。

今回につきましては、国から令和4年10月12日付けで、子供のバス送迎・安全徹底プランというものが示されております。この中で、バスの安全装置の義務付け、具体的には令和5年4月の施行で1年間の経過措置ということが予定されております。ただし、可能な限り来年6月末までの整備を促したいということで、今回、国の二次補正予算に具体的な支援策が盛り込まれたということでございまして、これを受けて今回御提案している内容でございます。

具体的に各園にお願いしていくものといたしましては、まずバスの安全装置の設置となります。これにつきましては、今現在、具体的なガイドラインを国のほうで検討いただいておりますので、まだ詳細ははっきりしておりませんが、一般的なメーカーがCM等を打たれているのを拝見いたしますと、例えばバスの後部にスイッチがございまして、それを押すことで必ず人が後ろまで行くように義務付けるものでありますとか、最近はAIの活用もございますので、AIセンサーが画像を解析して、人がいるいないを必ず確認するといったものもございまして、金額にもかなり幅もあるようなものでございます。

いずれにいたしましても、国のガイドライン等の詳細がはっきりした段階できちんとお 示しした上で、園の取組を促してまいりたいと考えております。

あわせまして、今回御提案したいのが2点ございます。

登園管理システム,これは園児さんが登園している,欠席している,もう帰られたというのを一括管理し,先生方が情報共有できるシステムと,GPS等を活用しましたタグによる位置情報の確認といった見守りシステムの導入について,それぞれ補助率5分の4で制度が示されております。こちらにつきましても,併せて予算化をお願いいたしまして,全体としての安全対策の強化をしっかり促してまいりたいと考えておるところでございます。

東条委員

先般も園長が運転する車に子供が置き去りにされたという事件があって、自分の子供や 孫だったらどうだっただろうということを考えます。早急に。

二通りしていただけるということで、車の中の見守りもそうだけれど、園児が来ているかどうかという点検もしてくれるという配慮を考えてくれているということでよろしいですね。

田上総務課長

今,委員がお話しいただいたとおりで結構かと思います。

今回話題になりました,衝撃を与えた事案につきましては,バスへの置き去りという点も問題になりましたが,園自身が,園児が出席している,欠席しているという情報が十分に共有されなかったことで発見が遅れてしまったというような御指摘もあったところでございます。

本県の私立幼稚園につきましても、既に登園管理システムでありますとか、見守りシステムが導入されている園もございますけれども、まず導入のない園につきましては導入を促していく、また導入済みの園につきましても、様々な機能充実といったところも、是非対象にして応援していきたいと思っておりますので、具体の内容等、国の情報も入ってきましたら、速やかな対応を園に促してまいりたいと考えております。

東条委員

有り難いことです。早急に取組を実施していただけたらと思いますので、よろしくお願いいたします。

增富委員長

ほかに質疑はございませんか。

(「なし」と言う者あり)

それでは、これをもって質疑を終わります。

以上で,経営戦略部関係の調査を終わります。

議事の都合により、休憩いたします。(13時14分)